議案第17号

令和6年度所沢市病院事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和6年度所沢市病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

>10333.02	, <u>respective</u>	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
(1)	病 床	数	35床 (許可病床数49床)
(2)	年 間 患 者	数	
	λ	院	1 2 , 7 7 5 人
	外	来	48,158人
(3)	一日平均患者	對 数	
	λ	院	3 5 人
	外	来	
	Ψ	日	160人
	休	日	5 5 人
	小児夜間急患	診療	10人
	小 児 深 夜 急 患 診	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5 人
	二次数	急	2 人
(4)	年間健康検診	者 数	
	人間ドック	検 診	10,600人
	生活習慣病	検 診	1,200人
	指 定 検	診	22,500人
	特定健診	等	880人
(5)	主要な建設改良	事業	
	病 院 整 備	費	68,175千円
	固定資產購	入 費	76,356 千円
	リ – ス 資 産 購	入費	4 , 7 0 1 千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	,	λ	
第 1 款 病院事業収	益		2 ,	0 9 7 , 6 5 7 千円
第1項 医業収	益		1 ,	675,656 千円
第2項 医業外収	益			4 2 1 , 9 9 1 千円
第3項 特別利	益			10 千円
	支	i	出	
第 1 款 病院 事業	費		2 ,	196,128千円
第1項 医業費	用		2 ,	1 3 2 , 0 8 4 千円
第2項 医業外費	用			59,989千円
第3項 特別損	失			4,000千円
第4項 予 備	費			5 5 千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額59,975千円は過年度分損益勘定留保資金46,335千円及び当年度分消費税資本的収支調整額13,640千円で補てんするものとする。)。

	ЧХ	λ	
第1款 資本的収入			94,757千円
第1項 企 業 債			65,400千円
第2項 負 担 金			29,357千円
	支	出	
第 1 款 資 本 的 支 出			154,732千円
第1項 建設改良費			149,232千円
第 2 項 予 備 費			5,500千円

(債務負担行為)

第 5 条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期間	限 度 額
総合管理業務委託料	令和7年度から令和9年度まで	171,941 千円
設計業務委託料	令和7年度まで	177,585 千円
医療情報システム更新支援業務委託料	令和7年度まで	7,480 千円
医療情報システム購入費	令和7年度まで	306,900 千円
令和7年度開始前に契約事務を行う業務 (材料費・委託料・賃借料)	令和7年度まで	契約により決定した額

(企業債)

第 6 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限 度 額	起 債 の 方 法	利率	償 還 の 方 法
医療機器整備事業	65,400 千円	±T Y	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り力 れる政府資金及び機構資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定する融資条件による。 ただし、企業財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは繰上償還又は低利に借換えすることができる。

(一時借入金)

第 7 条 一時借入金の限度額は、200,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第 8 条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。
 - (1) 医業費用及び医業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第 9 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を 経なければならない。
 - (1) 職員給与費

1,254,909千円

(2) 交 際 費

100千円

(他会計からの補助金)

第10条 病院事業助成のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、359,806千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第11条 たな卸資産の購入限度額は、66,000千円と定める。

(重要な資産の取得)

第12条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

種類	名 称	数量
器械備品	CT撮影装置	1式

令和6年2月20日提出

所沢市長 小野塚 勝 俊